

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社波奈美

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内共有、実践している。	●		・年に4回全体ミーティング、年に2回個人面談を実施し、経営理念や経営目標を従業員へ共有するとともに、目標達成に向け丸くなって取り組んでいる。								8	9								17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・ミーティングや面談の場、日常的なコミュニケーションの中で、法令遵守の重要性について従業員に周知・徹底している。																	16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・仕入や価格設定の際には必ず取締役によるチェックを行い、不正競争行為が発生しない体制づくりに取り組んでいる。										10							16		
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・取締役を中心に自社が社会・環境に及ぼす影響について把握し、対処する体制を整備している。																	16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・食品提供に関わる自社独自のノウハウについては、管理担当者を限定し外部への漏洩防止に取り組んでいる。 ・メニュー等を作成する際には、他者の知的財産を侵害することのないよう、細心の注意を払っている。							8.2 8.3	9									16		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報はデータにてパスワードを設定し、管理している。 ・個人情報の取り扱いが可能な担当者を限定している。																		16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		・仕入先をはじめとするステークホルダーとの情報共有により、高品質の商品、サービスの提供に取り組んでいる。 ・お客様と積極的にコミュニケーションを図っている。																	16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・サプライヤーとの情報共有を通じて、人権侵害の防止や環境への悪影響等の社会課題について認識を共有し、連携して課題解決に取り組んでいる。 ・自治体との連携により、「宇城市さしよ野菜協力店」として健康的な食生活推進に取り組んでいる。					5			8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		【予定】2024年5月までにBCPを策定する。											9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●											8	9									17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●				1	2			5			8					12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・従業員同士のコミュニケーションを大切に、差別やハラスメントが発生しない雰囲気、体制づくりに取り組んでいる。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・火元の取扱いについては規則を定め、全従業員での実践を徹底している。 ・手袋を着用し、怪我や食中毒の発生を防止している。 ・お客様に対して、やけど防止の呼びかけを実施している。			3				8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金の原則に沿って全従業員(正社員、アルバイト)に対して、能力に応じた適切な給与支給を行い、公正な待遇に取り組んでいる。 ・正当な評価の上で、年に1回昇給の機会を設けている。					5.5			8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・従業員の希望に配慮したシフト作成・柔軟な休暇取得により、ワークライフバランスの実現に取り組んでいる。			3		5.5			8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・安全な食品の取り扱いについて従業員への教育を実施している。 ・従業員の希望に応じ、資格取得支援の体制を整備している。				4	5.5			8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・経費補助による健康診断、再検査受診の徹底を促し、従業員の健康増進に取り組んでいる。 ・店内にアルコール消毒を設置している。			3					8										17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性管理職が在籍し、経営の中心として活躍できる職場環境づくりに取り組んでいる。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3								16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・テイクアウトメニューを充実させ、密集・密接を防止する体制づくりに取り組んでいる。 ・シフト制の勤務体制により、従業員同士の不要な接触を防止している。 ・店内にオゾン発生器を設置し、清潔な空間づくりに取り組んでいる。			3					8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・POSレジを導入し、業務効率化を図っている。 ・多様な決済方法、電子領収書に対応し、利便性の向上に取り組んでいる。								8	9.1		11	12							
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。	●					3	4				8	9			12							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社波奈美

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物は自治体の定めに従って分別、処理を徹底している。 ・グリストラップの油脂分や残飯等は、業者に引き渡し適切な処理を行っている。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガスなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・店舗内は全てLED照明を設置している。 ・省エネタイプの冷蔵庫を利用し、消費エネルギー削減に取り組んでいる。 ・【予定】2024年5月までに、簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を把握する。							7.3					13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・店舗内は全てLED照明を設置している。 ・省エネタイプの冷蔵庫を利用し、温室効果ガスの発生抑制に取り組んでいる。 ・【予定】2024年5月までに、簡易計算シートを用いて温室効果ガスの排出量を把握する。			2.4				7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15						
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・適切な廃棄物処理を徹底することで、環境への悪影響を防止している。					6.6									14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・業者に牛脂を返却し飼料へ活用することで、資源の有効利用に貢献している。 ・店頭で使用のおしぼりは、業者を通して再利用することで、廃棄物削減に貢献している。 ・食材を仕入れる際には梱包を最小限にとどめ、資源ごみの発生抑制に取り組んでいる。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・油脂や残飯等の流出を防ぐ為にグリストラップを設置し、水質汚染を防止している。			2.4			6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・積極的なグリーン購入を推進している。 ・店頭で使用のおしぼりは、業者を通して再利用することで、廃棄物削減に貢献している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・規格外食品の仕入・販売により、食品ロス削減に貢献している。 ・自家栽培の野菜を利用し、不要な仕入れを防止している。	1	2				6.4							12.3		14	15			17	
	30	【緑の保安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・店舗敷地への植栽により、緑の保全に取り組んでいる。											11.6 11.7		13.1 13.3		15				17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・LED照明や省エネタイプの冷蔵庫の利用により、エネルギー効率の改善に取り組んでいる。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3							
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●							6					9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●							6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・地元で行われる清掃活動に積極的に参加し、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。												12.2 12.5		14						
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●											9.4		11.2		13.1 13.3							
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.17		

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：株式会社波奈美

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・食品衛生責任者を中心に、安心安全な食品の提供を徹底している。 ・取り扱う肉については、個体識別番号を見える場所に掲示し、透明性の高いサービスを提供している。			3.9							9				12.4							
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・店舗はスロープ、手すりを設置したバリアフリー構造にしており、誰もが利用しやすい環境整備を行っている。									9.1	10	11.7									17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・熊本県産の食材を使用し、地産地消の推進に貢献している。 ・くまもと黒毛和牛「和牛」を取り扱っている。		2.3						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	・店舗の内装、テーブルに木材を使用し、木質化を推進している。								7						12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●				2.3	2.4							8.2	9.2	9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・災害時には炊き出しを実施する等、事業活動を活かした地域貢献に取り組んでいる。 ・地元学校の音楽会や社会福祉協議会の活動等に寄付を行っている。 ・地域のボランティア活動に積極的に参加している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・災害時に備え、水や非常食の備蓄を行っている。 ・消火器の設置、管理を徹底し、災害時の二次被害防止に取り組んでいる。				4							11.5		13.1				16				
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17		
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1							
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・金融機関との連携により、自社のSDGsの取組みを推進している。		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・地元中学校の職場体験を受け入れ、学生への職業の学びの場を提供している。					4					8.6		10.2								17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●						4.4					8.5	8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●				2		4.3	4.4	4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。